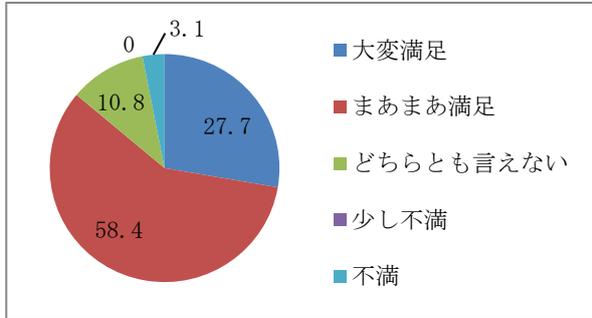


令和元年度みやぎ食の安全安心消費者モニター研修会 参加者アンケート集計結果

○対象者数：68名 ○回答者数：66名 (回収率 97.1%)

1 今回の研修会に参加してみたのご感想をお聞かせください。
(あてはまる数字を1つ選び、選んだ理由をお書きください。)

(1) 満足度はどのくらいですか。



選択肢	回答数	割合
1 大満足	18	27.7%
2 まあまあ満足	38	58.4%
3 どちらとも言えない	7	10.8%
4 少し不満	0	0.0%
5 不満	2	3.1%
6 その他	0	0.0%
合計	65	100%

○「1 大満足」を選んだ理由

- ・わかりやすく、声も聞きとれ、話の流れがとてもよかったです。
- ・分かりやすい説明でありました。
- ・Q&Aの丁寧な説明に理解が深まった。
- ・自分なりに理解出来たので。
- ・HACCPについて初めての学びだったので、あまり深い内容過ぎても難しいため、ちょうどよい内容であったと思います。
- ・説明が理解できた。
- ・分かりやすい説明でした。
- ・詳しく教えていただきました。

○「2 まあまあ満足」を選んだ理由

- ・質問のルールがなっていない。お話は勉強になった。
- ・ISOのようなものだと思っていたが違いを知ることができた。
- ・専門的でちょっと難しい。
- ・資料内容は難しかったけど、流れはよくわかった。
- ・HACCPについて理解出来た。
- ・話の内容は良く理解出来た。
- ・ポイントをふまえた内容、業者のとりにくみがよく理解出来ました。
- ・前回の方が良かったので。
- ・わかりやすかった。

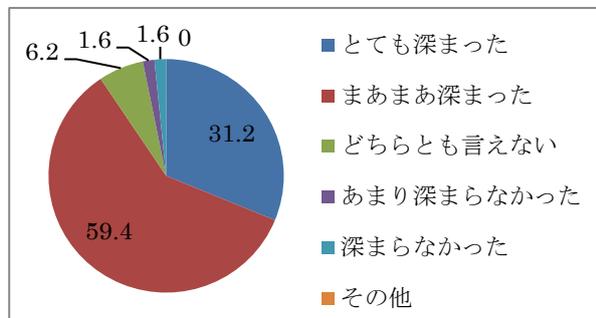
○「3 どちらともいえない」を選んだ理由

- ・HACCPがよくわからない。
- ・言葉をはっきり話してくれる方希望。どんなによい話でも、「ええっ」と聞き返さなければ or 耳に手をあてたくなる話し方だと「もう一度」と言いたくなる！

○「5 不満」を選んだ理由

- ・制度の内容ばかりで、事業者や消費者のメリットの話が何もない。導入することで何がどう変わるのかが知りたかったのに。
- ・いねむりしている方が多かった。いねむりするの講師の話が理解できないから。

(2) HACCPに関する知識は深まりましたか。



選択肢	回答数	割合
1 とても深まった	20	31.2%
2 まあまあ深まった	38	59.4%
3 どちらとも言えない	4	6.2%
4 あまり深まらなかった	1	1.6%
5 深まらなかった	1	1.6%
6 その他	0	0.0%
合計	64	100%

○「1 とても深まった」を選んだ理由

- ・HACCPの考え方がわかった。
- ・日本語でない横文字で、何だか良くわからなかった。
- ・前から話を聞いていたので良くわかった。
- ・順序よく説明していただいた。
- ・全然知らなかったの。

○「2 まあまあ深まった」を選んだ理由

- ・HACCPの取組についていろいろ知ることができました。
- ・必要性は十分認識した。
- ・GAP, HACCP等他法例の関係性が分かった。
- ・大規模事業所だけでなく小規模飲食店事業所も実施していることなども知れた。各国ごとに日本よりずっと以前より早く実施していることなど。
- ・手法という事でわかりました。
- ・ISO との関連性, GAPとの関連性等について説明があるととても良かった。
- ・だいたい深まったと思いますが時間経過と共に薄れると思いますので再度、確認したいと思います。完全はないという知識が深まったのは良かったと思います。
- ・よく解った。
- ・教えていただいたと思います。
- ・HACCP についておおよそは知っていたが、今日の研修で知識が深まった。
- ・とつくに施行されたと思っていた。

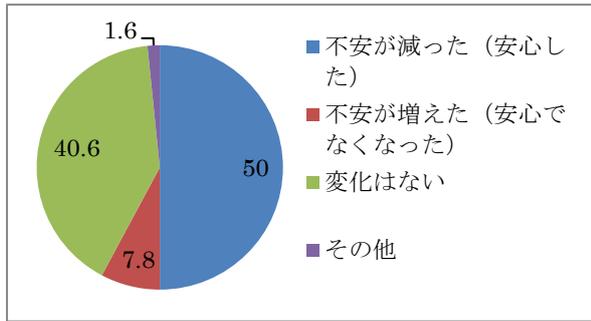
○「3 どちらともいえない」を選んだ理由

- ・具体的な形がみえない。同じトーンでメリハリが？

○「4 あまり深まらなかった」を選んだ理由

- ・なにをやるかとしてるのかの目的導入がよくわからない。

(3) 食の安全安心に対する意識の変化はありましたか。



選択肢	回答数	割合
1 不安が減った (安心した)	32	50.0%
2 不安が増えた (安心でなくなった)	5	7.8%
3 変化はない	26	40.6%
4 その他	1	1.6%
合計	64	100%

○「1 不安が減った (安心した)」を選んだ理由

- ・完全な安心な食品は無い！！がHACCPの考え方の衛生管理ポイントなどで少々安心したが、施行期日が先なので徹底されることが望ましい。
- ・基本を大事にしたい。
- ・中国製の食品や材料が大変多い現状であるが中国はHACCPを導入しているがまだまだ不安な国である。(ほんとうに大丈夫かなと思う)
- ・食品に関してよく考えているのではないかと思う。
- ・知識が無かったので。
- ・平常の気持ちを引きしめて対応したいと思います。
- ・一貫した流れで工程毎に監視するシステムが確立できる。安全度が高まる。

○「2 不安が増えた (安心でなくなった)」を選んだ理由

- ・営利を目的にしてしまうと、分かっているでも少し不安を感じました。
- ・HACCPの内容は全てあたりまえに実施すべきこと。それがきちんと制度化しなければできないのかと思うと、実施されていない現在不安が増加。

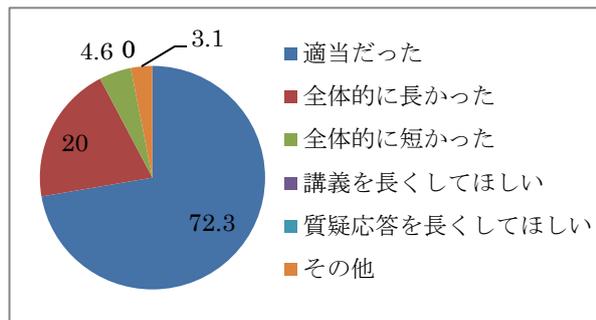
○「3 変化はない」を選んだ理由

- ・もともと安心しているから。
- ・今回はHACCPの研修会なので。
- ・まだ施行されていないので。食品衛生監視員が指導しきれるか分からない。
- ・原料を生物として捉えていないので。
- ・HACCPを実施すれば安全安心は深まる。
- ・事業者がHACCPを導入したことで、消費者の食の安全をどう守られるのかの具体的な説明がなかった。
- ・研修の内容が理解できないから。
- ・生涯学習で何度も聴講しているから。

○「4 その他」を選んだ理由

- ・「不安が減った」に関して、安全に完全がないため、頑張り過ぎなくて良いという変化。「不安が増えた」に関して、安全に完全がないため、量に気を付けるという注意点と、完全はないということへの不安が増えた変化。

2 研修会の時間の長さは適当でしたか。



選択肢	回答数	割合
1 適当だった	47	72.3%
2 全体的に長かった	13	20.0%
3 全体的に短かった	3	4.6%
4 講義をもっと長くしてほしい	0	0.0%
5 質疑応答をもっと長くしてほしい	0	0.0%
6 その他	2	3.1%
合計	65	100%

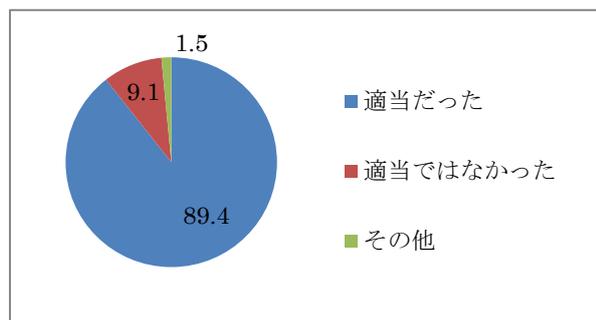
○「2 全体的に長かった」を選んだ理由

- ・少しでも休憩時間があると良いと思いました。
- ・話し方にメリハリが欲しかった。
- ・要点, 要旨だけだと1hで良い。

○「6 その他」を選んだ理由

- ・一度閉会してから改めて質疑応答時間をとってほしい。的はずれな質問が多い。
- ・内容のわりに長いと思う。

3 研修会の開催時期は適当でしたか。



選択肢	回答数	割合
1 適当だった	59	89.4%
2 適当ではなかった	6	9.1%
3 その他	1	1.5%
合計	66	100%

○「1 適当だった」を選んだ理由

- ・水てきの音ウルサイ！があとになるとこんな音があっても、ず〜っと気にならなくなる。「ウラ表示」あるとよし。「食中毒予防の6つのポイント」の「うら」にある「アニサキス」とやらを、一度どんなものかみてみたい！ or どこへ？何を？みたらみられるのか？

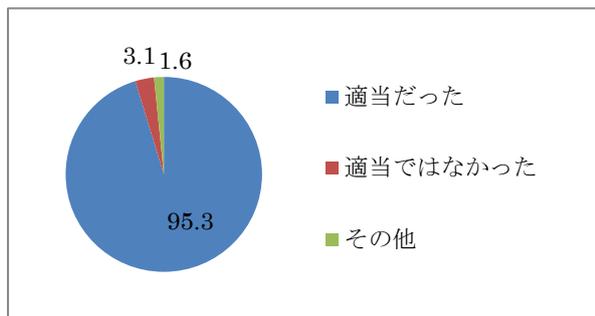
○「2 適当ではなかった」を選んだ理由

- ・HACCPについては省令が公布され詳細が決定してからのほうがよかったのではと思われる。
- ・選挙の応援と重なって移動が大変(個人的に)。
- ・外の工場の音がうるさくて講義に集中できなかった。
- ・雨(梅雨)による交通の便。
- ・但し別からのセミナーとダブった。
- ・なるべく午前中がいい。

○「3 その他」の内容

- ・どちらとも言えない。他の学習会や研修会と重なりやすい時期であった。同日、同時間のものがあり、優先順位に迷った。

4 研修会を開催する場所は適当でしたか？当てはまる番号に○をしてください。



選択肢	回答数	割合
1 適当だった	61	95.3%
2 適当ではなかった	2	3.1%
3 その他	1	1.6%
合計	64	100%

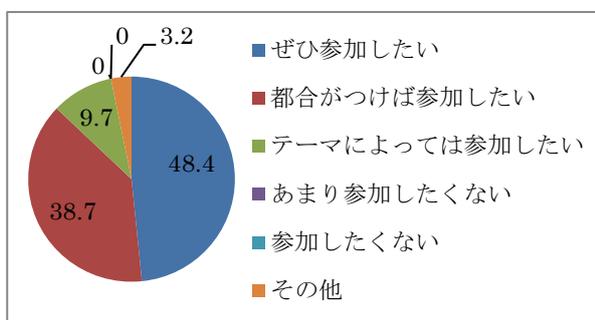
○「2 適当ではなかった」を選んだ理由

- ・公共交通機関に近いところがよい。
- ・外の音がうるさかった。

○「3 その他」を選んだ理由

- ・部屋が少し狭かったと思います。

5 また参加したいと思いますか？当てはまる番号に○をしてください。



選択肢	回答数	割合
1 ぜひ参加したい	30	48.4%
2 都合がつけば参加したい	24	38.7%
3 テーマによっては参加したい	6	9.7%
4 あまり参加したくない (できない)	0	0.0%
5 参加したくない (できない)	0	0.0%
6 その他	2	3.2%
合計	62	100%

○「6 その他」を選んだ理由

- ・できれば食に関することを学ぶために参加したいとは思っています。
- ・興味のあるものだったら参加する。

6 次回以降のモニター研修会で扱ってほしいテーマはございますか。

- ・放射線物質が震災後8年経っているのに、世界はとくに韓国、台湾などはまだまだ被災県の食品は摂取されていない。我々大丈夫か？を解決して下さい。
- ・ほや。
- ・災害の時の食のありかたや、地震のことなど教えていただきたいと思います。
- ・各企業でのHACCPの具体的な取組について。
- ・官僚と教授の両方の意見が聞けて良かった。Sott 対策。認証取得を求めないという新たな情報を得られて良かった。
- ・GAP, 農薬の現状。

- ・中々、日常では聞けない話！いつも良い話ですよ！
- ・県産品の育成(水産物他)。
- ・現在の放射性物質、そろそろ10年その後放射性物質に対する食の安全安心はどう推移し、今はどうなっているのか。
- ・お米。
- ・olympic に向けての食の安全性の対策例を知りたい。
- ・輸入肉が多く出回っているが、国産肉との安全性の違いなどはあるのでしょうか？(私はなるべく国産品を購入しているのですが…輸入肉の方がとても安いので不思議です。)他にも輸入の野菜や果物なども。
- ・食品添加物について。
- ・「遺伝子組換え」気になります。
- ・特に有りません。本日の講義大変有意義で、大変参考になりました。有難う御座居ました。
- ・アニサキスによる食中毒が発生していると最近耳にします。あまり食中毒に対して研修会が少ないので、深く勉強したいです。
- ・食品添加物はどこまで許されるのか(また食品を取り扱っている業界の現状と法的な面との関係)。
- ・海外食品は安全か？
- ・食品の表示制度。
- ・放射能と衛生管理方法等食の安全安心との関係。
- ・めまぐるしく変わる食品表示！！私たち消費者はどのようなことに気をつければよいのか？
- ・①外国産農畜産食品の安全性確保対策について(残留農薬等、特に米国産、国内と輸出で異なるため)
- ②県内HACCP認証工場の視察研修を企画してほしい。
- ・食品の安全安心のもととなる農産物の生産工程のGAPや放射能汚染と安全性。
- ・特にないが、わかりやすく講演してくださる先生をえらんでください。
- ・①将来の(10年後)日本農業は生産量60%に向けて！
- ②破棄食品零(ゼロ)対策
- ③地産地消政策(輸送コストの削減に向けて)
- ・食品の提供はどの様な経緯で決まっていくのか！！等も知りたいと思います。
- ・「賞味期限、消費期限の違い、読み方」、「生卵の店頭に出るまでの流れ、サイズの違い(S・M・L等)」

7 その他、ご意見・ご感想等がございましたら、ご記入をお願いします。

- ・研修会企画ありがとうございました。
- ・食改員や食育コーディネーターなど食に関してかかわりを持つ様になり、とても気になっていた。今日はとても参考になりました。また、子ども食堂などにも当てはめて行けたら安心が増えて行くかなと感じました。ありがとうございました。
- ・資料の字が大きくとてもわかりやすく、むずかしくしないでわかりやすくしていただいたのは、とても理解できました。笑いもあり、とても話のすてきな先生でした。トイレタイムもあれば良かったです。
- ・個人で販売している農家などもあてはまるのか？はたしてHACCPを導入して良くなるのか？又は水準が上がるのか？
- ・会議なので研修会とはいえ 250mm ぐらいのお茶を用意して頂きたい。まして夏場だし質疑応答をすると声がかれてしまう。
- ・又、日常きけない話を期待！したい。いつも、ありがとう！

- ・日常生活でもHACCPに沿った衛生管理の必要性を感じた。
- ・加工業をやっているが、安全性の向上に目を向けることがさらに強くなり、消費者により良い製品を提供できるようにしたいと思いました。
- ・話がまどろっこしかった。もう少し具体的な形で説明してほしかった。質疑応答は為になりました。
- ・Q&Aの時間を“途中で”入れながら進行するのは理解を深める手段となる。
- ・HACCPの表示の製品はやはり安心して買っているのですが実際のところよくわかっていませんでした。今回、どの様な流れで制度化されてきたのか、それはどの様な管理のものなのか知ることができました。以前、雪印の牛乳で食中毒事件があり、その時HACCPの管理下にあったはずなのになぜ？と思った記憶があります。今回の講演を聴いて従業員の意識の向上がとても大切なのではと思いました。(従業員みんなで守っていくという意識)
- ・内容の濃い講習でとても充実していました。疑問も少しずつではありましたが納得した内容も。質疑応答の人々の考え、答えもきけてよかった。
- ・やっぱりお役人ですね。
- ・モニターとしての必須知識かどうか？である。
- ・HACCPについて深く知る事が出来て大変勉強になりました。7原則に12手順とても分かりやすかったです。
- ・諸外国よりHACCP導入が遅れていたとは解らなかった。早く導入してHACCP大国となれるようになればと思う(生産工程面と衛生面を含めて)。研修会を受講して大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・一般衛生管理の範囲について、今回の話も関連制度との関係なども知りたい。
- ・講師は一生懸命わかり易く講義をしましたが、多少眠気を催した。
- ・食の安心安全は幅が広いものなんだな～と感じた。危険を伴うすべてにつながっている事と感じました。
- ・HACCPをすでに実施している企業はあると思いますが、その実の説明はなかった。厚労省、農水省、消費者の取り組み方が遅れているのではないか。
- ・HACCPによりかかわっている人全員が、単なる従業員ではなく自分たちのこととして、常に前向きに日々検討修正し、HACCPは導入して終わりではなく、成長していくようなものにしてほしい。HACCPを導入しても食中毒おきてしまった。その時はもう一度そこに不備がなかったか検討、その事業所が改善すべき。その時の食中毒という事故のペナルティは原因となった所が負うべき。
- ・HACCPを実際に導入している事業者の生のお話が聞きたかった。画像等をふんだんに使って、具体的に導入前と後で何が変わったのかなど、消費者に分かりやすい具体的なお話があればよかった。
- ・とても分かりやすい説明でした。次年度も作田講師の講演を希望します。
- ・宮城県の業者、他県のとり組みしている企業、店舗の情報があれば知りたいです。
- ・生産工程の管理、記録化は客観的に見える化を可能にでき食の安全安心につながると思われます。
- ・モニターではなく、一般県民にも広くPRする必要あり。しかも高齢者はインターネットを扱っていないので、活字やマスコミを広く利用して広報活動を求めます。地産地消をもっともっと拡大普及する必要あり。無駄な食品(消費期限切れ)唯捨てるだけでなく、子ども食堂などの拡大普及を図るべき。生産高 40%にも満たない消費大国の空き農地の解消政策、老人の就農から若年就労対策への転換等々課題を一つずつ取り組んで貰いたいですね。
- ・HACCP大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・平常ですと知り得ない知識ですが作田先生の講義により理解出来ました。
- ・今回のテーマはとても時期的に適当であったと思います。
- ・時間の区切りがなかった(集中力低下)。

- ・事業者に対してのHACCP大変だな。家庭においてはどうすればいいのか？気になりました。此の頃サシミはこわくて食べれない→安心して食べたい！！
- ・今回は特別めっちゃめっちゃ忙しい日でしたので、いろいろと失礼いたしました。